

新型コロナウイルス 力を合わせ新しい日常へ

第2回定例会特集

都議会第2回定例会（5月27日～6月10日）で新型コロナウイルス感染対策を進めるための補正予算案（総額5,832億円）が可決されました。この補正予算案には、都議会公明党が緊急知事要望で求めてきた内容が大きく反映されています。都議会公明党の代表質問の質疑を紹介します。

東京の実情踏まえた事業者への家賃助成を

国は事業者への賃借料（家賃）助成を検討していますが、東京の家賃水準を考慮すれば、踏み込んだ支援が不可欠。国の第2次補正予算案の地方創生臨時交付金を活用し、国の賃借料助成に都が上乗せする支援を主張しました。都知事は、国の財源をしっかりと活用しながら、効果的な支援策を早急に検討すると答えました。



90万人のシルバーパス更新手続は郵送で



毎年9月に都内約470会場で行われるシルバーパスについて、3密が懸念されるため、すべて郵送による手続にすべきと提案しました。福祉保健局長は、約90万人のシルバーパス利用者の感染リスクを考慮し、今年8月に分かりやすい案内を発送して9月末までに新しいパスを郵送するとの考えを示しました。



休業に協力していただいた店舗等の事業者に対する協力金について、都議会公明党の要望に応え、第2弾まで実施することを評価。その上で審査体制の迅速化や申請書類の簡素化を強く求めました。産業労働局長は職員を500名体制に増やし、第1弾は6月までに支給し、第2弾の申請書類は最小限にすると答えました。

協力金の支給迅速化を 消すな 文化芸術の灯を

都が実施した「アートにエールを！東京プロジェクト」事業をさらに拡充するとともに、ホール等の運営事業者や裏方で働くスタッフも支援していくべきと提案。都は、同事業の募集人数を2万人に拡大し、さらに、新たな取り組みとして、1公演につき200万円を支援する、と答弁しました。

けいのnews

東京都議会議員
けいの 信一
夏季号

東京都議会 令和2年 第2回定例会特集

会期：5月27日～6月10日

都政に関するご意見・ご要望は都議会公明党まで。

www.togikai-komei.gr.jp

発行：都議会公明党
〒163-8001 東京都新宿区西新宿2-8-1
TEL 03-5320-7250

都議会議員

しん いち
けいの信一



飲食店等の 3密解消へ支援を



妊婦への分娩前の PCR検査実施せよ

不安を抱える妊婦への分娩前のPCR検査の実施や、里帰り
が困難な妊産婦を支援すべきと
訴えました。福祉保健局長は、
国の第2次補正予算案に



修学旅行 キャンセル料の負担軽減を



学校再開に安心を

学校再開にあたっては、3密対策を徹底
していくためにも、教員以外の人員確保を
すべきと質問。都は「教材の準備や消毒作
業等、教員以外でもできる業務に、都立学
校では大学生等を非常勤職員に、小中学校
ではスクール・サ
ポート・スタッフの
追加配置を行う」と
答弁しました。



児童・生徒の学習保障を

感染の恐れから登校できない児童・生徒
への学習保障を行っていくために、オンラ
イン学習を活かすべきと提案。都は「臨時
休業中におけるICT機器を用いた家庭学
習のノウハウを生かし、学校の授業内容や
学習課題をオンライン
により提供するなど、
個別に対応していく」
と答弁しました。



廃棄物処理業者の 安全確保を

廃棄物処理に伴う感染リスクに対し、事
業者への安全対策を講じるべきと提案。
都は「当面のマスク等保護具や消毒液な
どを都が一括調達し、事業者に配布し、業
界団体に対し調達
ルートの確保に向け
た支援を行ってい
く」と答弁しました。



中等症患者を診療する 新型コロナ専用病院を

新型コロナ専用病院を開設し、重症者の
病床を圧迫しないよう中等症の患者を重点
的に診療する体制を求めま
した。都知事は、軽症者用
の宿泊療養施設に加え、中
等症向けの臨時的な専用医
療施設の新たな確保へ準備
を開始すると答弁しました。



介護事業者にも車両費用や 人材確保の経費補助を

介護事業者に対し、マスク等の配布、職
員確保の手当支給、訪問サービスを行うた
めの車両購入費助成などの支援を求めまし
た。福祉保健局長は、衛生用品のほか、車
両や設備備品の購入、
人材確保のための割増
手当の支給などを実施
すると答弁しました。



第2回定例会で可決した補正予算(5,832億円)の主な項目